

警察官 A

**例題 1** 日本の選挙制度に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 日本で女性に参政権が与えられ男女の普通選挙が実現したのは、日本国憲法施行後の公職選挙法の改正によってである。国政選挙における男女別投票率の推移を見ると、女性の投票率は一貫して男性の投票率を上回っている。
2. 選挙運動に関しては公職選挙法で種々の規制が定められているが、買収などの選挙違反行為を誘発するとして禁止されていた戸別訪問や電子メールによる投票依頼については、有権者の選挙への関心を喚起するために認められることとなった。
3. 衆議院の選挙制度では、かつて採用されていた中選挙区制に対して、政策中心の選挙とならない、選挙に費用がかかりすぎるなどの問題点が指摘され、政党本位、政策本位の選挙を実現するためとして、小選挙区比例代表並立制が導入された。
4. 衆議院の選挙制度では、小選挙区選出議員の各選挙区間の人口較差は、従来最大でも2倍未満となっている。小選挙区制の長所は、少数派の議員や新人議員の選出を可能にすることである。
5. 参議院の選挙制度では、全都道府県を通じて行われる非拘束名簿式による比例代表制が採られている。比例代表制の長所としては政局の安定、二大政党化の促進が、短所としては死票の出現などが挙げられる。

正答 3

**例題 2** 硝酸カリウムは、水 100g に 20℃で 32g 溶ける。20℃の硝酸カリウム飽和水溶液 300g を加熱して水を蒸発させ、再び 20℃に冷却したところ、硝酸カリウムの結晶が析出していた。このとき、結晶及び飽和水溶液が 225g であったとすると、析出した結晶は何 g か。なお、硝酸カリウム飽和水溶液とは、限度まで硝酸カリウムを溶かした水溶液をいう。

1. 12g
2. 16g
3. 20g
4. 24g
5. 28g

正答 4

**例題3** 三つの野球チーム A、B、C がリーグ戦による試合を行い、それぞれの監督が試合前に3チームの成績について次のように予想した。3人の監督のうち1人はその予想が2チームとも当たり、1人はその予想が2チームともはずれ、もう1人は1チームの予想は当たったが他の1チームの予想ははずれたという。このとき言えることとして正しいのはどれか。ただし、同順位のチームはなかったものとする。

Aチームの監督「我がチームが1位で、Bチームは3位になるだろう。」

Bチームの監督「Cチームが1位で、Aチームは2位になるだろう。」

Cチームの監督「我がチームが1位で、Bチームは2位になるだろう。」

Aは2位であった。

AはCより上位であった。

Bは1位であった。

BはAより下位であった。

CはBより上位であった。